

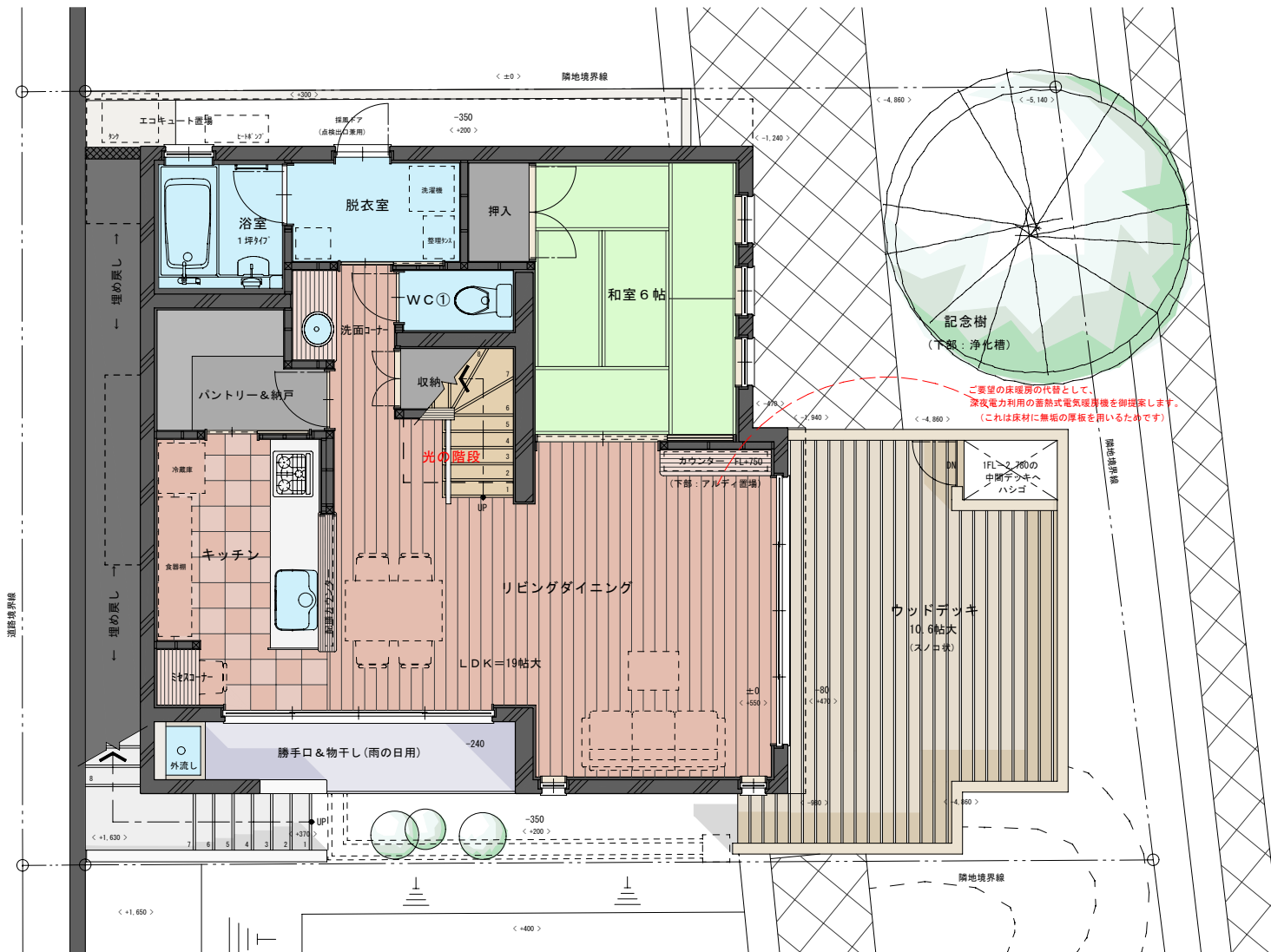
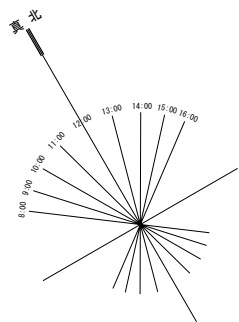
でかいトップライト

ロフトの明かり

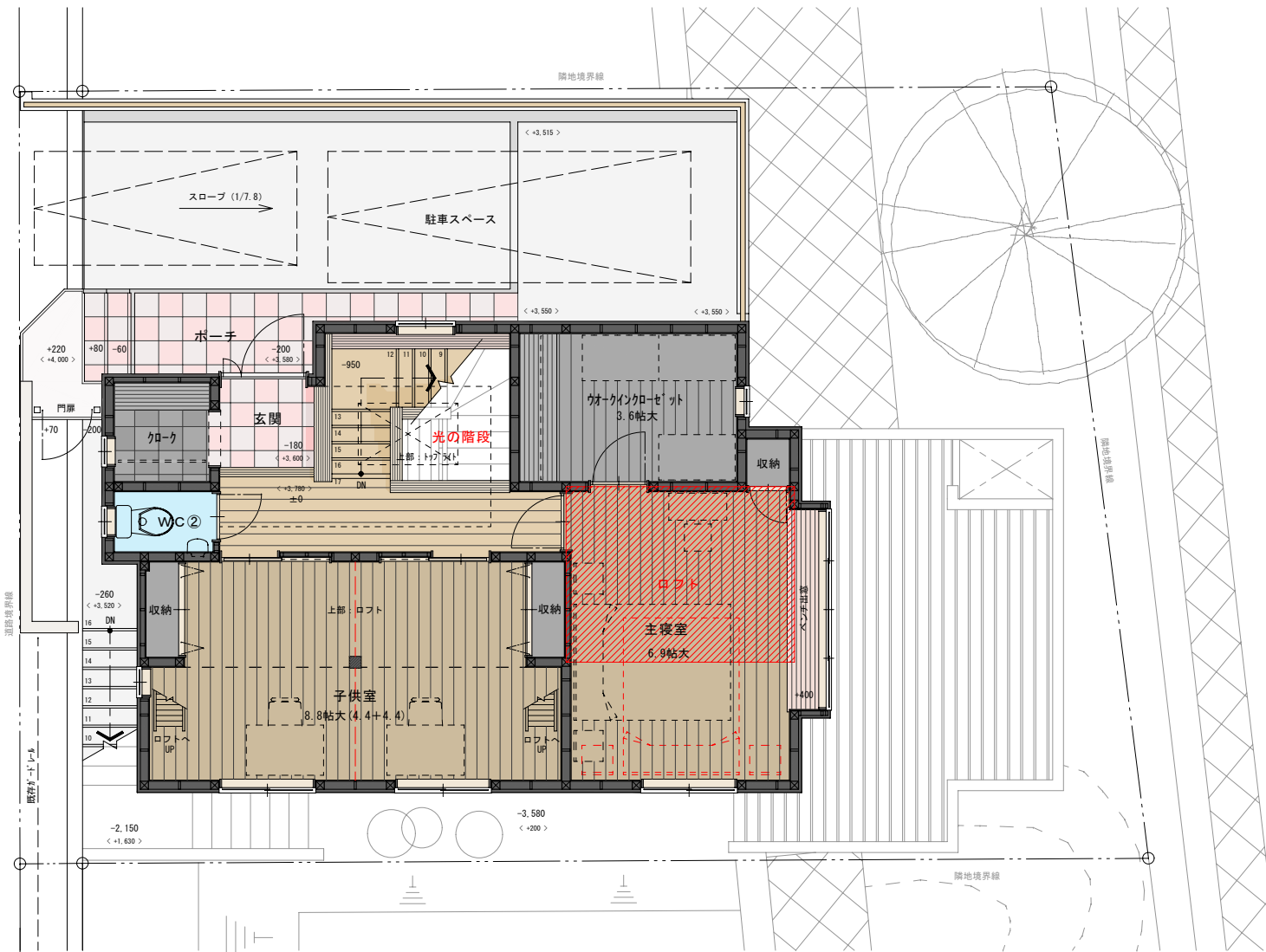
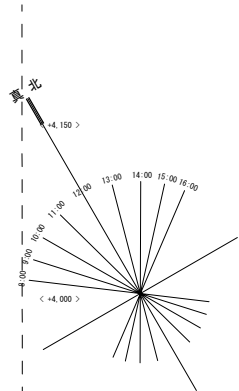
玄関ホールの明かり

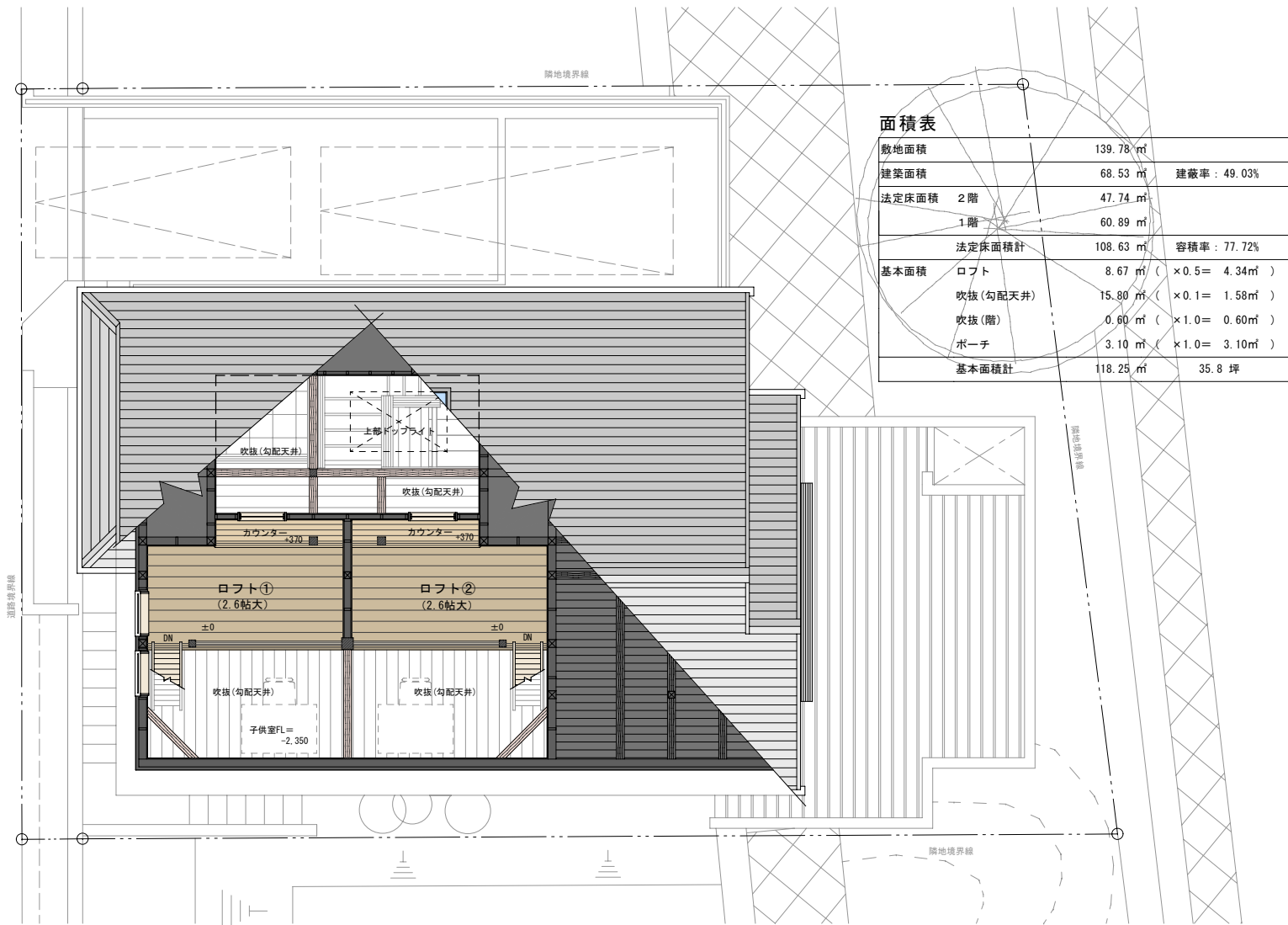
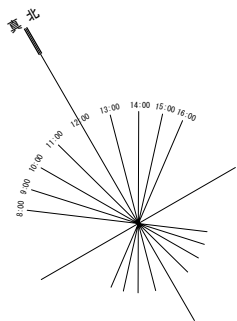
# 光の階段

奥まった部分の明かり



1階平面図 S=1/60

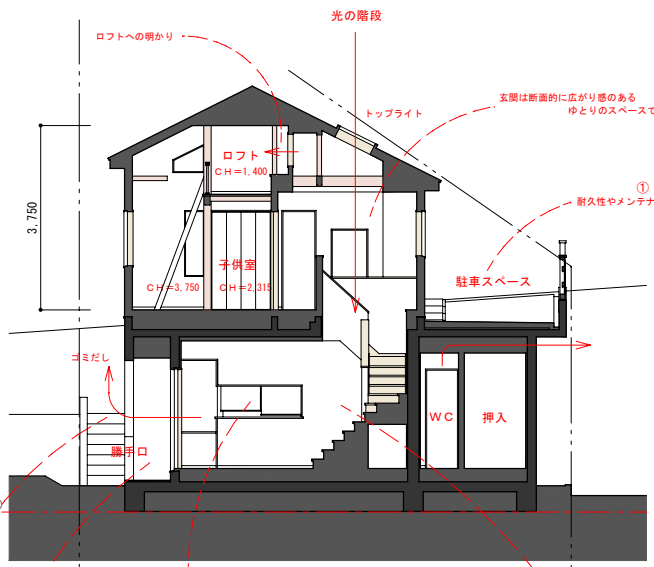
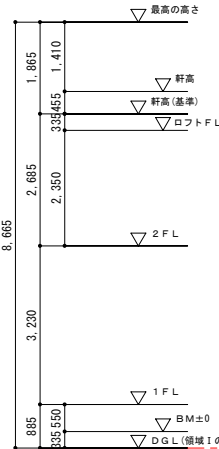




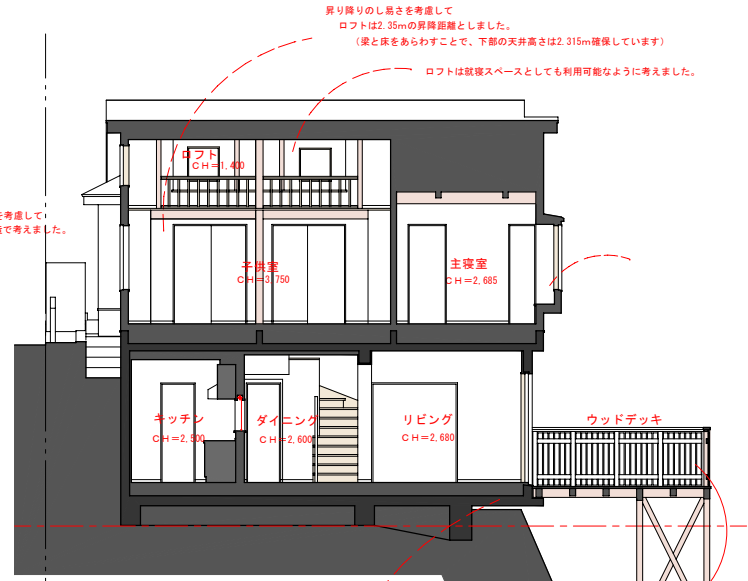
面積表

敷地面積	139.78 m <sup>2</sup>	
建築面積	68.53 m <sup>2</sup>	建蔽率 : 49.03%
法定床面積	2階 47.74 m <sup>2</sup>	
	1階 60.89 m <sup>2</sup>	
法定床面積計	108.63 m <sup>2</sup>	容積率 : 77.72%
基本面積	ロフト 8.67 m <sup>2</sup> ( ×0.5= 4.34m <sup>2</sup> )	
	吹抜(勾配天井) 15.80 m <sup>2</sup> ( ×0.1= 1.58m <sup>2</sup> )	
	吹抜(階) 0.60 m <sup>2</sup> ( ×1.0= 0.60m <sup>2</sup> )	
	ポーチ 3.10 m <sup>2</sup> ( ×1.0= 3.10m <sup>2</sup> )	
基本面積計	118.25 m <sup>2</sup>	35.8 坪

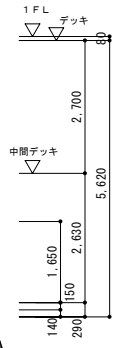
ロフト平面図 S=1/60



Y断面図 S=1/100



X断面図 S=1/100



③ この部分の盛土(3m擁壁のための措置)条件を活用して勝手口に至る外部階段を設けました。

キッチンに付属する多目的な勝手口スペースを設けました。

キッチンの目隠しはロールブラインドを降ろすことで対応しました。(通常はスクリーンと格納できるようにBOXを設けます)

1階の奥まった部分に明かりを取り入れます。

主として①・②・③の考えから、1階部分はWRC造としました。

② 最大1.5mのはねだして敷地を有効利用します。

ウッドデッキの架構に加え中間デッキを設けました。恐ろ感なしにハシゴで最下層まで降りることが出来ると思います。(浄化槽のメンテナンスに必要です)

断面図 S=1/100